



## わんぱく学級活動記録



11月2日、わんぱく学級にて「モルック体験&いもたき」を行いました。

参加者は9名でした。青年団の皆さんにご協力をいただき、モルックを体験。経験のある子もいてモルックが浸透してきていると感じました。動きは少ない競技ですが、ハマる競技で、3試合しましたが、その後も練習する子たちがいました。その後は、近永地区婦人会の皆さんのご協力でいもたきを体験。おにぎりを握るお手伝いをしました。郷土料理を堪能し、おいしくいただきました。



自分たちで点付けもしたよ



モルック挑戦！！



順番に並べ直し



館長お菓子ありがとうございました！



みんなでおにぎりにぎりましょう♪



おにぎりにぎにぎ♪



おにぎりたくさんできました！



婦人会のみなさんのサポート



先生も一緒に試食♪

# クリスマス会&もちつき

12月21日(土)、クリスマス会ともちつきを開催しました。

19名の学級生が参加し、大勢で楽しい時間を過ごせました。

もちつきでは、近永地区婦人会の皆さんにご協力いただき、昔ながらのもちつきを体験しました。

クリスマス会では、青年団に協力をいただき、クリスマスリース・カップケーキ作りをしました。ビンゴ大会もあり、大いに盛り上がりました。

短い時間でしたが、たくさんの友達や大人に囲まれて学級生にとって温かい思い出となっていれば幸いです。



みんなで記念撮影！！



クリスマスリース上手にできるかな



楽しいけど難しい



おもち丸め中



青年団のお兄さんともちつき対決



杵が重たい！！



きれいに丸めるのも難しいね



カップケーキ作ってます♪



上手にできてるね♪



コーンフレーク入れま〜す♪



今からビンゴ大会で〜す♪





# 第12回館長杯クロッキー大会



11月18日（月）、館長杯クロッキー大会を開催しました。  
 この日はとても寒い日でしたが、皆さん試合に白熱しておりました。  
 今年度は、「近永」「芝」「奈良」の3チーム総当たり戦で、館長と主事も参加しました。  
 結果は、奈良チームが優勝。最後は全員で健闘を称え合い、素敵な大会となりました。  
 ちなみに、クロッキー部員募集中です！お気軽にお声かけください！



## レディースカルチャースクール開講中



12月16日（月）、第1回レディースカルチャースクールを開催しました。  
 今回は、干支のお手玉作りでした。今年は巳年ということで、へびのお手玉でしたが、皆さん上手にかわいくできました。  
 今年初めての参加の方もおられます。2月と3月にも開催しますので、ご興味のある方は、近永公民館までご連絡ください。



# 図書新刊

## 入りました♪



近永公民館貸出図書。  
新刊のご案内です。



### 小鳥とリムジン 今野 敏

傷口に、おいしいものがしみていく。

苦しい環境にあり、人を信頼することをあきらめ、自分の人生すらもあきらめていた主人公が、かけがえのない人たちと出会うことで自らの心と体を取り戻していく。主人公の小鳥のささやかな楽しみは、仕事の帰り道に灯りのともったお弁当屋さんから漂うおいしそうなおいをかぐこと。人と接することが得意ではない小鳥は、心惹かれつつも長らくお店のドアを開けられずにいた。十年ほど前、家族に恵まれず、生きる術も住む場所もなかった 18 歳の小鳥に、病を得た自身の介護を仕事として依頼してきたのは、小鳥の父親だというコジマさんだった。病によって衰え、コミュニケーションが難しくなっていくのと反比例するように、少しずつ心が通いあうようになっていたが、ある日出勤すると、コジマさんは眠るように亡くなっていた。その帰り、小鳥は初めてお弁当さんのドアを開ける――

### ゆびさきに魔法 三浦 しをん

月島美佐はネイルサロン『月と星』を営むネイリストだ。爪を美しく輝かせることで、日々の暮らしに潤いと希望を宿らせる――ネイルの魔法を信じてコツコツ働く毎日である。そんな月島のもとには今日も様々なお客様がやって来る。巻き爪に苦しむも、ネイルへの偏見からサロンの敷居を跨ごうとしない居酒屋の大将。子育てに忙しく、自分をメンテナンスする暇もなくストレスを抱えるママ。ネイルが大好きなのに、パブリック・イメージからネイル愛を大っぴらにはできない国民的大河男優……。酒に飲まれがちながらも熱意に満ちた新米ネイリスト・大沢星絵を得て、今日も『月と星』はお客様の爪に魔法をかけていく。

### 架空犯 東野 圭吾

『白鳥とコウモリ』の世界再び――シリーズ最新作

「まるで幽霊を追いかけているようだ」

焼け落ちた屋敷から見つかったのは、都議会議員と元女優夫婦の遺体だった。

華やかな人生を送ってきた二人に何が起きたのか。

「誰にでも青春があった。被害者にも犯人にも、そして刑事にも――。」

### 恋とか愛とかやさしさなら 一穂 ミチ

プロポーズの翌日、恋人が盗撮で捕まった。カメラマンの新夏は啓久と交際5年。東京駅の前でプロポーズしてくれた翌日、啓久が通勤中に女子高生を盗撮したことで、ふたりの関係は一変する。「二度としない」と誓う啓久とやり直せるか、葛藤する新夏。啓久が”出来心”で犯した罪は周囲の人々を巻き込み、思わぬ波紋を巻き起こしていく。信じるとは、許すとは、愛するとは。男と女の欲望のブラックボックスに迫る、著者新境地となる恋愛小説。

### 夜刑事 大沢 在昌

### 人魚が逃げた 青山 美智子